

青少年の意識等に関する調査

報告書

令和6年3月

岡山県

目 次

I 調査概要

I 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査対象者	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収結果	1
6 調査結果の見方	2

II 児童生徒編

II-1 属性	3
II-2 調査結果	4
1 朝食について	4
2 夕食について	5
3 就寝時間について	6
4 深夜の外出について	7
5 平日に費やす時間について	9
6 家庭での生活について	18
7 地域活動について	32
8 近所の人とのかかわりについて	37
9 相談相手について	40
10 自分自身の性格について	41
11 大人の悪いところについて	51
12 将来の夢について	53
13 住んでいる地域について	54
14 関心のあることについて	56
15 働くことについて	57
16 不良行為等について	61
17 薬物について	75
18 噫煙・飲酒について	76
19 インターネットの使い方について	78
20 危険な目にあうかもしれないと不安になることについて	82
21 不審者から子どもを守るために活動について	87
22 子どもの安全を守るために重要なことについて	88
23 「ヤングケアラー」という言葉の認知について	89
24 自由意見	92

III 青年編

III-1 属性	99
III-2 調査結果	100
1 就労形態について	100
2 家庭での生活について	101
3 小・中学校、高校に通っていた頃の状況	108
4 近所の人との関わりや地域活動について	115
5 仕事について	131
6 青少年の健全育成について	135
7 インターネットについて	138
8 地域の安全・安心について	142
9 「ヤングケアラー」という言葉の認知について	144
10 自由意見	146

IV 保護者編

IV-1 属性	151
IV-2 調査結果	152
1 家庭の就労形態について	152
2 平日の家庭での生活について	153
3 子どもと一緒に過ごす時間について	156
4 子どもとの会話について	163
5 子どもへのしつけについて	167
6 学校に希望することについて	174
7 通学状況について	175
8 近所との関わりについて	178
9 地域活動について	179
10 相談相手について	183
11 子どもの人権が守られていないと思うときについて	184
12 子どもについてほしい職業（職場）について	185
13 不良行為等について	186
14 青少年の健全育成のために必要なことについて	199
15 非行や問題行動を犯した少年が立ち直るために特に重要なことについて	200
16 薬物について	201
17 スマートフォン、携帯電話、パソコン等の所持について	202
18 フィルタリングの利用について	203
19 インターネットの利用について	206
20 望まない妊娠や性感染症の予防法について	212
21 不審者等の出没について	213
22 子どもの安全を守るために行っている活動について	214
23 子どもの安全を守るために力を入れるべきことについて	215
24 「ヤングケアラー」という言葉の認知について	217
25 自由意見	219

V 資料編

1 調査票（小学生用）	225
2 調査票（中学生用）	235
3 調査票（高校生用）	249
4 調査票（青年用）	253
5 調査票（保護者用）	267